

市民と行政が一緒に考え実行する 市民提案事業 交付金交付事業

7件決定

大竹市は平成26年9月1日に市制施行60周年を迎えます。合併から60年が経過し、人であれば還暦という節目の年を迎えます。60年を契機として、第五次大竹市総合計画「わがまちプラン」に掲げるよいまちの実現のためのアイデアと実行力を皆さんからいただき、市民主体のまちづくりを進める事業を市民と行政が一緒になって考えます。

交付金事業決定

この夏、一次募集で市民の方から提案を受けた「わがまちプラン」の重点取組方向を推進する事業のアイデアを、市職員と一緒に練り上げた結果、7件の交付金交付事業が決定しました。【9ページの表1参照】

事業への参加が 良いまちの実現につながる

参加者を募る事業やイベントは、来年の9月頃まで続きます。随時広報紙でもお知らせしていきます。今月は7ページでダンボールコンポストのモニターを募集しています。提案された事業に参加することは、よいまちの実現に一役買うこととなります。事業に参加して、一緒に60周年をPRし、よいまちをつくっていきましょう。

問い合わせ 企画財政課 ☎2125

【表1】大竹市制施行60周年市民提案「交付金交付」事業（一次募集分）

| 事業名（申請者） | 事業概要【交付決定額】 ※事業概要は申請内容の抜粋。 | 決定理由 |
|---|--|---|
| 大竹市の未来を担う子どもたちへの環境学習事業 (戸田工業株式会社) | ■玖波小学校5年生の児童に環境学習を実施（学習会・工場見学・グリーンカーテンによる節電・CO ₂ 削減など） 【交付決定額：12万円】 | ■学校での環境学習や省エネ活動、工場見学が、子どもたちの「主体性」や「大竹に誇りを持ち、愛する心」を育て、「環境美化」を推進することに期待する。 |
| 巨石(ストーン)アートをめぐるノルディック・ウオーク IN おおたけ (大竹部会) | ■ストーンアートをめぐるコースのノルディック・ウオーク（2本のポールを使った安全で効率的な酸素運動）の大会を開催 【交付決定額：13万5千円】 | ■楽しいコースを歩くイベント形式で、日頃からできる「生涯元気な心と体づくり」を紹介。 ■市でも、介護予防の観点からノルディック・ウオークを取り入れており、施策がマッチしている。 |
| 市制60周年 巨石(ストーン)アート事業 (大竹市暴力監視追放協議会) | ■巨石アートの写真を使った60周年をPRするポスターを制作 ■60周年記念として新しい巨石アートを制作 ■色が薄くなった巨石アートを修復 ■今後、巨石アートを活用した事業を展開するためのデータ整理 【交付決定額：20万円】 | ■ポスターで市内一円に巨石アートとともに60周年をPRできる。 ■市内各地にある巨石アートを市民の力で充実（作成及び修復）させることで、「市民主体」で「新しい大竹らしさを伝えていくまちづくり」の実現を期待。 ■また「環境美化（きれいなまちづくり）」にも直接的につながる取組でもある。 |
| ダンボールコンポスト利用による大竹市の家庭生ゴミの減量提案 (特定非営利活動法人えこらいふ大竹) | ■ダンボールコンポスト推進者（モニター）を募集して、希望者にダンボールコンポスト基材を提供 ■モニターは、3か月間生ゴミの投入量を記録・報告し、生ゴミ減量の効果を測定 【交付決定額：20万円】 | ■モニター活動を通じて、「主体性を持って取り組む」ことが、継続的な活動に繋がり、恒常的なごみの減量化が期待できる。 ■この取組が広まれば「大竹らしい環境美化」の発信が期待できる。 |
| 高齢者交通安全事業 (大竹高齢者交通安全モデル地区活動推進協議会) | ■交通安全啓発事業（のぼり旗の設置、啓発チラシの配布） ■交通安全意識づくり（戸別訪問指導、交通安全講習会の実施、声かけ巡回活動） ■交通安全グッズの活用（地元住民の意見を反映させた反射材を作成し、活用する） 【交付決定額：20万円】 | ■意識して自身をしっかりと守る活動を広めることで、「地域安全対策の充実」が図られる。 ■住民の声を反射材に活かすことで住民主体の活動の推進につながる。 |
| 市制60周年を「日曜くばマルシェ」でお祝いしよう！ (玖波まちづくり振興会) | ■毎月第4日曜日に開催している「日曜くばマルシェ」で市制施行60周年を祝うイベントを開催する。 ■玖波公民館と有機的に結びつけたイベント ■お祝いイベント（大竹出身の歌手をゲストに。） 【交付決定額：20万円】 | ■「市民主導で地域を盛り上げる」イベントを考え、実行する。 ■既存のイベントとコラボレーションし、お互いに無い部分を補うことで魅力的なイベントになることを期待する。 |
| 二階堂和美さんを囲む音楽の集い (エスポワール大竹) | ■エスポワールで大竹出身の歌手・二階堂和美さんのコンサートを開催 ■参加者には、大竹にゆかりのある歌や、大竹の特産品を使った料理を楽しんでもらう。 【交付決定額：20万円】 | ■大竹の特産品の紹介や、地元の有名人を身近に感じ、楽しいひと時を過ごす中で、「大竹に誇りを持ち、大竹を愛する心育てる」ことを期待する。 |

二次募集 1月号でお知らせ

来月、市民提案事業の二次募集を行う予定です。「あなたのアイデアでよいまちに！」次のテーマでできるまちづくりの事業を考えてください。提案し実行することで一緒に60周年を盛り上げていきましょう。

事業を考える際のテーマ

- ① 地域の課題を解決する事業
- ② 地域を担う人づくり（大竹を愛する人づくり）
- ③ 市民主体のまちづくり（主体性や当事者意識を育む事業）
- ④ 地域安全対策の充実
- ⑤ 災害・危機に強いまちづくり
- ⑥ 地域福祉の推進
- ⑦ 大竹らしさを伝えるまちづくり
- ⑧ 環境美化の推進
- ⑨ 生涯元気な心と体づくり
- ⑩ 市制施行60周年を周知する事業

(右) ダンボールコンポストに挑戦する小方小の児童たち。(右下) ストーンアートを活用した60周年PRポスター。(下) 多くの人で賑わう日曜玖波マルシェ。

